

教育理念【人に優しさ 自分に強さ】

基本目標【豊かな国際感覚をもち、世界の人々とながらあおうとする人材の育成】

具体目標【人として豊かな心 賢さ たくましさをもち 自らの役割を果たす生徒の育成】

生徒心得【時を守り 場を清め 礼を執す】

《シンガポールに暮らす経験を生かした 社会に役立つグローバルな人づくり

学校経営方針

- 在シンガポール日本大使館、日本人会等関係機関と学校事務局の連携による、最大限の安全の確保と危機管理体制を構築する。
- シンガポール政府の指針に沿い、生徒・保護者・教職員の健康安全を最優先とする態勢の中で創造的な教育活動を実施する。
- 特別支援教育と特色ある教育活動(イメージ教育・グローバルクラスの運営)の両立を図る。
- 学習指導要領の理念に沿った充実した教育活動を推進する。
- 自国を理解し日本人としての誇りを持ち、地元シンガポールの国の人々を理解し敬愛の念をもって、関係団体との連携や情報共有に努め、開かれた学校づくりを推進する。
- 働き方の改善を図り(勤務時間の適正化)子どもと向き合う時間を確保するとともに日本人学校に勤務する特性を生かし教師力の向上を図る。
- 全職員が学校経営の視点を持ち、在外子女教育に最大限尽力し(使命)、教育の本質(不易)を見極め、現代的課題(流行)への対応に向け、同じベクトルもち相互理解をもとに風通しの良い(内)に開かれた学校職員組織を構築する。(会議・研修の充実と効率化、OJTの推進、若手教員の育成)
- 教職員相互、教職員と生徒・保護者、生徒相互の好ましい人間関係を醸成し、人と人が信頼で結ばれた幸せな学校づくりを推進し、気になる生徒への支援やいじめ等の予防と早期対応・早期解消に努める。(教育支援と教育相談の充実、積極的な生徒指導、機動的な生徒指導体制の構築、就学教育支援委員会の機能化)
- 「かみかえのない命の大切さ」と「平和」について、道徳の授業と日常的な人権教育を要に、学校の全教育活動を通して推進する。

めざす学校像

○学ぶ楽しさ、わかる喜びを実感できる学校○豊かな心を育み、子どもの健やかな成長を図る学校○保護者や関係の方々と連携し、共に歩む学校

めざす子ども像

- 興味をもって自ら学ぶ、考えとともに「やってみよう」と意欲をもった子
- 広い視野を持ち、異文化を尊重し、世界の人とながらうとする子
- 平和と命の大切さを理解し、すこやかな心と体を育む子

めざす教師像

- 子どもの思いを大切に受け止め、心響き合う教師(共感)
- 子どもの良さを見つけ、個性を伸ばそうとする教師(支援)
- 子どもと確かなつながり、共に歩む教師(師弟同行)

五つのしおりの励行

学

確かな学力の向上

- カリキュラムマネジメントに基づいた社会に開かれた教育課程の編成と実施
- 50分授業を生かした「主体的対話的で深い学び」の充実 A・Lを意識した学習指導の推進
- 基礎的・汎用能力の向上を目指したキャリア教育の充実
- 英語教育の充実
 - ・グローバルクラス編成
 - ・イメージ教育
 - ・習熟度別少人数指導
- ICT教育の充実
- 国際理解教育の充実

夢に向かうキャリア教育の充実

心

豊かな人間性の育成

温かい人間関係・いじめのない環境づくり

- インクルーシブ教育による相互理解の促進と共生社会に対応する資質能力の向上
- 生徒が気づき、考え、議論する場、人間としての生き方について深める道徳の実践(規範意識の醸成)
- 居場所のある温かな学級・学年経営と授業中における積極的な生徒指導(自己肯定感の醸成)
- 組織的機動的なきめ細かな指導と支援(適宜指導・教育相談・チャンス相談)
- 話し合い活動の活性化による、生徒の自発的・自治的な学級・学年活動、生徒会活動、部活動の推進
- 生徒主体のいじめ防止活動の推進
- 年間を通した人権教育の推進
- 心を耕す読書習慣づくり(日常の読書活動の充実)

体

心身の健康と体力の向上

- 感染症防止対応の継続と風土病対応
- たくましく生きぬくための心身の健康と体力の向上(運動機会の確保)
- 情報被害及び刃物等の未然防止
- 情報リテラシーとネットリテラシーの向上と事故防止
- 保健・体育・食育(特色ある食文化)を相互に関連付けた健康教育の推進
- 安全教育(危機回避能力の育成) 海外の特殊性に即した危機管理とリスクマネジメントの取り組みの徹底
- SNS事故0・交通事故0・学校事故0

希望に向かう進路指導の充実

国際理解教育の推進 自国他国文化の相互理解・人と心をつなぐコミュニケーション・世界の人とよりよく生きようとする共生

教師力の向上

- 心身ともに健康で 一社会人としての自覚をもち 服務規律を厳守し 生徒のために 働き甲斐を感じ 共に学び続ける教職員(OJT・OffJT)
- ワーク・ライフバランスを保持し 働き方の意識を変えられる教職員 ○リスクマネジメント意識を持った教職員
- 特別支援教育への深い理解と参画 ○プロとしての指導力と自信と誇りを持ち 生徒の特性を理解し 励まし 伸ばす教職員
- だめなことはだめと 毅然と指導し 生徒の人格と人権を尊重し 体罰や不適切な指導の根絶に取り組む教職員

家庭・日本大使館・日本人会等関係機関との連携協力

開かれた学校

- 学校の情報を家庭・関係機関と共有して、相互理解による協働推進
- ※学校運営理事会との協働
- ※保護者との連携
- ※日本人会・交流行事等への生徒教職員の参加
- ※日本語補習校への協力

安心・安全な学校

- 家庭・関係機関と連携した危機管理とリスクマネジメントの推進
- ※日本大使館による邦人保護・援助
- ※バス協同組合の運営管理
- ※シンガポール政府の指導支援
- ※CPEによる指導管理

小学部・高校・現地校等連携

- 小学部・高校との連携推進
- ※三校長会議
- ※JUGAS・星日文化協会・MOE
- 早稲田渋谷シンガポール校・日本人幼稚園・ラッフルズガールズスクール・NUSH・NTU・NUS

シンガポール教育省・CPE・在シンガポール日本大使館・シンガポール日本人会・学校運営理事会・事務局・外務省・文部科学省

生徒、保護者・シンガポールの実情と生徒、保護者・職員等関係者の願い